

個別施設計画

策定年月日 令和7年11月12日

1 対象施設・施設概要					
施設情報					
施設名称	宮城県防疫資材備蓄倉庫		所管所属名称	畜産課	
公共施設等総合管理方針施設分類					
大分類	公共施設	中分類	防災関係施設	小分類	防災機材倉庫
主要建物概要					
構造	鉄骨造	用途	倉庫	建築日	R7.1.30
経過年数	1	耐用年数	40	目標使用年数	40
運営方式	直営	管理者名称	畜産課	全延床面積(㎡)	740.23
所在地	宮城県黒川郡大郷町粕川字鶴野2-13				
2 計画期間					
計画期間は令和7年から令和16年までの10年間とする。					
3 点検・診断によって得られた個別施設の状況					
新築であることから初回の保全点検はR12を予定している。					
4 当該施設の必要性					
設置根拠規定等				必要性の有無	有
業務内容	防疫資材を備蓄する施設として使用				
必要性の判断理由	緊急時の家畜防疫に対応するため、防疫資材備蓄倉庫として必要である。				
5 施設ごとの今後の対策					
管理に関する基本的な考え方を踏まえた施設の管理方針	家畜衛生対策に当たり必要不可欠な施設であり、適正な維持管理が必要であることから、今後も適切な維持管理に努める。 点検・補修結果については、データを蓄積し今後の施設保全に活用する。 また、予防保全の考え方を取り入れ、劣化状況等に応じた周期的な改修等を図るとともに、計画的な修繕・更新を行う。 新耐震基準に基づき建設された施設であることから、今後は非構造部材の安全対策も検討する。 なお、目標使用年数は、宮城県公共施設等総合管理方針における推計条件を準用し、法定耐用年数の30%増とする。				
施設間・対策間の優先順位の判断内容	R12に予定している初回の保全点検の結果を踏まえ、緊急に修繕等の対応が必要な建物については、その使用状況を家畜防疫対策室と協議のうえ検討対応するもの。				
6 対策内容、時期及び概算費用					
別添「短期期保全計画表」のとおり					
7 財源内訳					
別添「財源内訳資料」のとおり					

施設情報詳細(棟情報一覧)

棟 番号	中長期保全計画 対象区分		建物名称	財産区分 (選択)	取得年月日	建築年月日	建面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階数 (地上)	階数 (地下)	建物用途 (選択)	建物構造 (選択)	耐用 年数 (自動判 定)	経過 年数	点検区分 (選択)
	1500㎡ 以上	防災拠点													
1			防疫資材倉庫	行政財産	2025/2/4	2025/2/4	637.20	740.23	2		倉庫・物置	鉄骨造	31年	1年	保全点検
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															

637.2 740.23

【公用・公共用施設】

1. 個別施設計画に係る基本データ

所管部局	所管課	大分類	中分類	小分類	策定年度	計画期間	施設数・量 (宮城県公共施設等総合 管理方針による)	事業費(千円)
農政部	畜産課	公共施設	防災関係施設	防災機材倉庫	令和7年度	令和7年度～令和16年度	1	448千円

2. 概算費用と財源内訳

		R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	計	備考
個別施設計画	対象施設数等	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	概算費用	0	0	0	0	0	0	112	112	112	112	448	
	財源内訳	国庫											
		繰入 (基金名を記入)											
		県債(交付税措置有り)											
		県債(交付税措置無し)											
		その他 ()											
	一般財源							112	112	112	112	448	

様式2 短期保全計画表

(金額単位：千円)

対策内容	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
点検・診断						○					0
修繕							112	112	112	112	448
耐震化（非構造部材）											0
更新											0
建替											0
集約化・複合化											0
機能転換・用途変更											0
廃止・撤去											0
計	0	0	0	0	0	0	112	112	112	112	448

記入方法

- 概ね 10 年間の年度ごとの具体的対策内容（対象部位・工事種別等）と概算費用を記入する。（点検・診断は実施年度に○印のみ記入）
- 修繕（事後保全・予防保全）について、時期及び費用が特定できない場合は、各年度の概算費用として、築後年数に応じた下記単価を延べ面積に乘じた額を記入する。

築後年数	10 年未満	10～20 年未満	20～30 年未満	30～40 年未満	40 年以上
㎡あたり費用（円）	151	1,098	1,635	2,213	2,448

国土交通省 「合同庁舎・一般事務庁舎の補修費用の平均」

151 × 740.23 = 111,775

営繕工事完成建物使用状況調査票

【調査要領】

- 1 調査者 事務主任者（公有財産管理事務主任者）又は事務主任者若しくはその所属の長の命により建物使用状況調査を行う建物使用・管理者等をいう。
- 2 調査の時期 完成後6か月及び1年6か月経過後の2回とする。ただし、契約書第61条第9項に規定する設備機器本体等にあつては、完成後6か月の1回とする。
- 3 調査内容 建物等の調査時の現状を調査票の各項目に従い、調査点検し、調査票に所要の記載を行うとともに、不具合等については、その内容を示す図面、写真等の関係資料を作成する。
- 4 調査結果の報告 主務課（公有財産管理主務課）経由の上、営繕課長あて（担当：施設保全班）に不具合等の事項に係る内容を示す図面、写真等の関係資料を添付して調査票を提出する。

(その1)

施設名称		建物（棟）名称		調 査	
宮城県防疫資材倉庫		宮城県防疫資材倉庫(大郷)		区 分	・第1次(6か月) ・第2次(1年6か月)
				年月日	令和 7年 9月 5日
担 当 者	所 属 名・班 名	職 氏 名	連 絡 先		
			TEL, FAX	E-mail	
主 務 課	農政部畜産課企画管理班	主査 松戸 信明	022-211-2851	tikusanpm@pref.miyagi.lg.jp	
事務主任者	仙台家畜保健衛生所	技術次長 西 清志	022-257-0921	sdkahos@pref.miyagi.lg.jp	
調 査 者	仙台家畜保健衛生所 農政部畜産課企画管理班	技術次長 西 清志 主 査 松戸 信明			

区 分	工事番号 工事名称	工 期	着工年月日	施 工 業 者 名	連絡先 TEL	請負金額 (千円)
			完成年月日			
建 築	令和6年度農9-001号 宮城県防疫資材倉庫新築 工事		令 和 6年 5月30日	奥田建設株式会社 代表取締役 奥田 亮	022-275-2311	230,283
			令 和 7年 1月23日			
電 気			令 和 年 月 日			
			令 和 年 月 日			
衛 生			令 和 年 月 日			
			令 和 年 月 日			
空 調			令 和 年 月 日			
			令 和 年 月 日			

区 分	部 位	調査・点検項目	不具合等の有無	不具合等の発生場所	不具合等の内容
建 築	外壁	タイルやモルタルのひび割れ・剥落 塗装の剥離等の支障	・有 ・ ☒		
	柱・梁・壁	ひび割れ等の支障	・有 ・ ☒		
	屋根・屋上	ひび割れ等の支障	・有 ・ ☒		
	手すり	腐食、欠損等の支障、不具合	・有 ・ ☒		
	内装	床の支障、不具合(ひび割れ、 欠け、剥がれ等)	・有 ・ ☒		
		壁の支障、不具合(ひび割れ、 仕上材の剥離等)	・有 ・ ☒		
		天井の支障、不具合漏水跡等)	・有 ・ ☒		
	建具	扉の開閉不良等の不具合	・有 ・ ☒		
		窓の開閉不良等の不具合	・有 ・ ☒		
		シャッターの開閉不良等の不具合	・有 ・ ☒		
	防火戸	開閉不良等の不具合	・有 ・ ☒		
	排煙窓	開閉不良等の不具合	・有 ・ ☒		
	ルーフトレイン	詰まり等の支障	・有 ・ ☒		
	その他	他の不具合、支障事項	・有 ・ ☒		
外 構	舗装	沈下、くぼみによる水溜まり 等の支障	・有 ・ ☒		
	擁壁	ひび割れ等の支障	・有 ・ ☒		
	その他	他の不具合、支障事項	・有 ・ ☒		

区分	部 位	調査・点検項目	不具合等の有無	不具合等の発生場所	不具合等の内容
電 気 設 備	照明器具	故障箇所（ランプ交換は除く）がある等の不具合	・有 ・ ☒		
	分電盤	分電盤で頻繁にブレーカの遮断する回路がある等の支障	・有 ・ ☒		
	放送等の情報設備	故障箇所がある等の不具合	・有 ・ ☒		
	受変電設備	点検により対策を要するとの指摘がある等の不具合	・有 ・ ☒		
	自家発電設備	点検により対策を要するとの指摘がある等の不具合	・有 ・無		
	自火報設備、防火戸制御盤	点検により対策を要するとの指摘がある等の不具合	・有 ・ ☒		
	その他	他の不具合，支障事項	・有 ・ ☒		
衛 生 設 備	給水設備	赤水が出る等の不具合	・有 ・ ☒		
		給水管の漏水等の支障	・有 ・ ☒		
		受水槽，高架水槽等の著しい汚れ等の支障	・有 ・ ☒		
	給湯設備	給湯管の漏水管の支障	・有 ・無		
		貯湯式湯沸器の不具合	・有 ・無		
	排水設備	排水の流れにくい箇所がある等の支障	・有 ・ ☒		
	衛生器具	便器，洗面台等に亀裂がある等の不具合	・有 ・無		
		水栓等金具に支障がある等の支障，不具合	・有 ・無		
	屋内消火栓設備	点検により対策を要するとの指摘がある等の不具合	・有 ・ ☒		
	浄化槽	点検により対策を要するとの指摘がある等の不具合	・有 ・無		
ガス器具	点検により対策を要するとの指摘がある等の不具合	・有 ・無			
その他	他の不具合，支障事項	・有 ・ ☒			
空 調 設 備	室内の空調用機器	暖房の効きが悪い等の不具合	・有 ・無		
		冷房の効きが悪い等の不具合	・有 ・無		
		不快な気流を感じる等の不具合	・有 ・ ☒		
	ボイラ	点検により対策を要するとの指摘がある等の不具合	・有 ・無		
	冷凍機	点検により対策を要するとの指摘がある等の不具合	・有 ・無		
	冷却塔	著しい腐食，破損等の発生	・有 ・無		
	配管，ダクト	漏水，漏気等の支障	・有 ・ ☒		
その他	他の不具合，支障事項	・有 ・ ☒			
昇 降 機	エレベーター	点検により対策を要するとの指摘がある等の支障	・有 ・無		
	その他	他の不具合，支障事項	・有 ・無		
その他					
調査・点検による 総 合 所 見	・異常無し。良好な状態であった。 				

- 〔記入上の注意〕
- 1 「不具合等の有無」の欄は，該当事項の「・」印を「○」で囲む。
 - 2 既に解消されている不具合事項については，記入しないこと。
 - 3 建物使用者等の責任により生じた不具合等については，記入しないこと